

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                 |    |            |
|----------------|-----------------|----|------------|
| ○事業所名          | こばんはうすさくら真岡田町教室 |    |            |
| ○保護者評価実施期間     | R7年 1月 6日       |    | R7年 2月 10日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)          | 30 | (回答者数) 20  |
| ○従業者評価実施期間     | R7年 1月 6日       |    | R7年 1月 31日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)          | 7  | (回答者数) 7   |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | R7年 2月 19日      |    |            |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等  | さらに充実を図るための取組等                   |
|---|--|--|----------------------------------|
| 1 | 一人ひとりにじっくりと向き合うことが出来る。                     | ・固定曜日である為、見通しを持った継続的支援を提供することが出来る。   | ・支援プログラムに沿ったより具体的な支援の提供を行っていく。   |
| 2 | 情報共有のしやすい環境である。                            | ・毎朝打ち合わせを行い前日の子どもの様子や保護者からの情報を伝え情報共有を行っている。また、記録にも残すことでその場にいなくても分かるようになっていく。 | ・抜けが無いように配慮しながら継続して行っていく。        |
| 3 | 部屋が2つある為、状況に応じて安心、安全に支援することが出来る。           | ・子ども達の相性や活動内容に合わせた配置を職員間で話し合い決めている。  | ・その都度環境の整備を行っていく。<br>・有効に活用していく。 |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等   | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等                           |
|---|--|---|--|
| 1 | 職員の人員の確保が出来ていない。<br>(男性職員が少ない)             | ・求人は出しているが応募がない。<br>・入職しても長続きしない。   | ・新人教育の育成。                                      |
| 2 | 専門的な資格を持っている職員がいない為、専門的支援の提供が出来ない。         | ・専門的支援の提供をすることが出来ない。  | ・求人を出していく。<br>・研修等に参加していき専門的な知識を取り入れ支援に活かしていく。 |
| 3 | 新しい事への取り組みが難しい。                            | ・プログラムが固定化されてしまっているが職員が少ない為、新しいことを取り入れることが出来ない。<br>・提供したい支援があるが人員不足の為取り入れることが難しい。 | ・取り入れられることを探し、見つけ少しずつ反映していく。                   |